

京成電鉄本社部門における節電への取り組み及び 列車内冷房温度の設定変更について

本社一斉休業日・ノー残業デーなどを追加、列車内冷房温度を通常設定に変更

京成電鉄では、夏季電力使用制限に対応した節電に取り組んでいます。ご利用のお客様におかれましては、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

この度、本社部門における節電への取り組みの一環として、8月12日（金）・19日（金）・26日（金）に、本社部門を一斉休業とするほか、7月1日（金）～9月22日（木）までの間、毎週水曜日をノー残業デーとすることで、使用電力の削減に努めます。

当社では、震災以降、電力の供給状況を考慮し、さまざまな節電対策に取り組んでまいりましたが、これはさらなる施策として実施するものです。

また、現在、全ての車両で「弱冷房車」設定としておりましたが、7月1日（金）以降の使用電力状況やお客様のご利用状況を踏まえ、7月12日（火）までに順次通常の温度設定に変更します。

（従来どおり、8両編成につきましては、編成中1両を弱冷房車両とします。）

京成電鉄本社部門における節電への取り組み及び列車内冷房温度の設定変更に関する詳細は、下記のとおりです。

記

1. 本社部門における節電の取り組みについて

（1）本社部門の一斉休業

対象日：8月12日（金）、19日（金）、26日（金）

（2）ノー残業デーの実施

対象日：7月1日（金）～9月22日（木）までの毎週水曜日

（3）本社ビル事務スペースの電灯1／4～1／3程度間引き、廊下等共有スペースの常時消灯（4月4日より先行して実施）

（4）本社ビル内空調運転時間の短縮

（5）夏季軽装の実施期間延長

対象期間：5月16日～10月15日（従来は6月1日～9月30日）

2. 列車内冷房温度の設定変更について

現在、全ての車両で「弱冷房車」設定としておりましたが、7月1日（金）以降の使用電力状況やお客様のご利用状況を踏まえ、7月12日（火）までに順次通常の温度設定に変更します。

（従来どおり、8両編成につきましては、編成中1両を弱冷房車両とします。）

【ご参考】夏季の節電に関する、その他の取り組み状況

1. 運行本数を削減したダイヤで運行
日中（12時～15時）時間帯は、通常ダイヤの約85%で運行
2. 列車内照明の一部消灯
日中は、地下駅・トンネル等を除き、消灯します。
（その他の時間帯も、点灯する蛍光灯の数を減らします）
※改造工事を実施した車両から順次実施します。
3. 駅構内照明の一部消灯
日中は、地下駅等を除き、消灯します。
4. エスカレーターの一部使用停止
日中を中心に、エスカレーターの使用を停止します。
〔エレベーターは全ての設置箇所稼働していますが、2台以上設置されている場所は、一部停止します。〕
※なお、お年寄りやお身体の不自由な方などに優先してご利用いただけるよう、ご協力をお願いいたします。
5. 券売機・精算機を一部使用停止
6. その他
 - ・幕張本郷駅で、平成23年3月にLED照明を設置
 - ・一部施設で太陽光発電設備を設置済み

※なお、上記取り組み内容につきましては、電力需給状況、使用電力状況、お客様のご利用状況等により変更する場合があります。

以 上